

土のう造成機



10-06134



土のう造成作業による緊急水防対策
(奈良県大和郡山市)

河川の異常出水時や土砂災害時の緊急対応として人力の代わりに早く、連続して土のうを作ることができる。

特徴

- 土砂を重機等によりホッパに投入し、土砂の袋詰めから結束作業まで連続して土のうを作成できる。

■土のう造成機

建設機械番号・配置事務所	25-4608・紀南河川国道事務所	10-65122・和歌山河川国道事務所	18-4605・淀川河川事務所 18-4606・大和川河川事務所 17-4604・近畿技術事務所	10-06134・福知山河川国道事務所 10-08131・姫路河川国道事務所 10-22181・豊岡河川国道事務所
土のう造成数	180袋/h	200袋/h	400袋/h	
ホッパ	0.65m ³	0.3m ³	1.0m ³	
土砂攪拌装置	—	電動駆動ホッパバイブレータ式	ウレタン樹脂棒付回転式	
土砂供給装置	油圧駆動スクリュウコンベア	—	供給コンベア(よろい式鋼板製)	
結束装置	アルミクリップ式	アルミクリップ式	エア駆動ピンカシメ式	
搬出ベルトコンベア	電動ベルトコンベア 長さ 3,400mm × 幅 300mm × 2基 長さ 4,400mm × 幅 300mm × 1基	ローラコンベア 長さ 1,100mm 幅 275mm	500mm幅 長さ 2,100mm(本体フレーム部) 1,900mm(ベルト芯間部)	
油圧装置	70kgf/cm ²	—	70kgf/cm ²	
最低設置必要人数・時間	3人・30分	3人・30分	3人・30分	
機械寸法/搬送時(全長×全幅×全高)	3,250×1,995×1,975mm	3,100×2,000×2,100mm(作業時)	3,800×3,790×2,870mm(作業時)	
重量	2,500kg	2,170kg	3,140kg	
消費電力	—	200V・15kVA	200V・25kVA	

水陸両用車



02-4207

タイヤの代わりにゴム製の履帯をつけて走行する車両で、河川の濁水時や土砂の流出により船で近づくことができない低水護岸を川側から調査・点検できる。

特徴

- 徒歩での調査が困難な湿地帯や樹木林、雑草地などの水際部から調査ができる。
- 通常の車両で走行ができない山間部での災害発生時に被災地へ調査員や資機材の輸送ができる。

■水陸両用車

建設機械番号・配置事務所	02-4207・淀川河川事務所
走行速度	陸上50km/h・水中3km/h
装備	クレーン装置190kg吊り 荷台寸法2,700×2,000mm
燃料容量	軽油160ℓ
運転免許	大型特殊自動車免許
車体寸法(全長×全幅×全高)	6,880×2,000×2,400mm
車両総重量	6,320kg
最低地上高	350mm
最小回転半径	8.0m
操向装置	油圧車体中央屈折式
乗車定員	6名
走行方式	スプロケット駆動方式
登坂能力	31°
エンジン出力	135PS